

# トロリーC

## 高粘性用液体滑材

近年の推進工法は長距離推進や曲線推進工事など技術的に様々な角度から検討されております。それにともない布設管と地山の間が発生する摩擦抵抗をいかに減少させるかが重要なポイントといえます。トロリーCは地質、地下水などの推進条件に適した摩擦減少効果の大きい高粘性用液体滑材であります。

### 1 トロリーCの特徴

1. トロリーCは液体製品ですので、溶解性に優れております。
2. この滑材にはコロの役目をする成分が含まれており、地山と布設管の摩擦抵抗が著しく減少します。
3. 単品で作液ができます。
4. 崩壊防止の効果をもっています。
5. 長時間静置してもパイプなどを詰まらせることがありません。
6. 長時間静置しても変質や分解することがありません。
7. 取扱いが簡単で優れた作業性を有しています。
8. 粗砂、砂礫、礫層や地下水の多い場合には、トロリーCに粘土類の併用も可能です。

### 2 トロリーCの使用方法

1. 清水に混入、攪拌して作液しますが、ミキサーは今まで使用されている装置をお使い下さい。
2. 混入は少量ずつ散布するように混入してください。5～15分間の攪拌で出来上がります。
3. 注入はグラウトポンプなどで低圧（1～3 kg/cm<sup>2</sup>）でおこなってください。

### 3 トロリーCの使用量

清水 198 ℓ

トロリーC : 2 kg

## 4 トロリーCの粘性特性 (mpa・s)

滑 剤 at 20°C	ビスコテスター ローターNo.1 62.5rpm	B形粘度計 ローターNo.3 60rpm
	直後	直後
トロリーC (1 kg/199L)	600～800	500～700
トロリーC (2 kg/198L)	1300～1600	※30rpm 3000～4000Over

## 5 浸透試験

透水試験器に2mmのガラスビーズを充填し各種滑材の浸透試験をおこなった。

滑 材 液 1%溶液	2mmガラスビーズ 滑材500ml 加圧 1.0kg/cm <sup>2</sup> 浸透距離 (cm)			
	10cm	15cm	20cm	25cm
トロリーC	12秒	60秒	1036秒	6000秒
他社同等品	5秒	20秒	102秒	250秒

トロリーCは砂層などに浸透しにくい傾向を示しております。

## 6 トロリーCの性状

pH (1%溶液) ……………7.0 ～ 8.0  
 比重 (g/cc) ……………1.05±0.05  
 荷姿 ……………10kg入りダンボール箱 (2kg/5缶入り)

製造販売元 **株式会社 テルナイト**

■本 社: 東京都千代田区神田神保町3丁目29番地 共同ビル神保町3丁目2階  
 電話 03(5843)0010(代) FAX 03(3221)5061

■西日本営業所: 大阪府大阪市淀川区宮原5丁目1番18号 新大阪サンアールセンタービル2F  
 電話 06(6397)5249 FAX 06(6397)9681